

「マットスプレー 剥離部分 補修」 施工手順



剥離の原因

- ① 新設コンクリートの場合
- ② 酸洗い等の下地処理が不十分な場合
- ③ シーラーの使用量が不十分な場合

対応策

ポリッシャーなどで酸洗いをするなど、しっかり下地処理をおこない、またシーラーを定められた使用量をしっかり塗布することが重要です。

剥離した場合は下記手順で補修を行って下さい



(1) 剥離部除去

剥離部分をスクレーパーなどで除去して下さい。

ポイントはこれから**剥がれそうなところ**を探して除去することです。スクレーパーで叩くと乾いた音がするところがあります。その箇所は中が空洞になっており、今後必ずはがれますので、しっかりと除去して下さい。



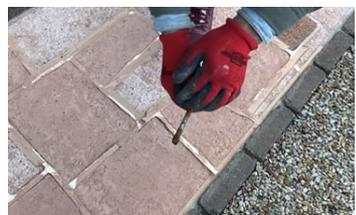
(2) 高圧洗浄 → 酸洗い → バインダー塗布 → 養生

清掃後、全体的に高圧洗浄で汚れをしっかりと洗い流して下さい。次に補修箇所をサンポールを使用し、酸洗いして下さい。表面のエフロを取り除きます。酸洗い後、サンポールを水で流し、乾燥させた後、バインダーを3倍希釈（通常の比率）したものを塗布して下さい。



(3) ステンシル目地張り付け → スプレー材量塗りつけ → ヘッドカット

バインダーが乾いたら、ステンシル目地を張り付けます。ブルタックを使用してしっかりと張り付けて下さい。次にスプレー材料を塗りつけていきます。通常よりも固めにスプレー材料を作して下さい。コテやへらなどで塗りつけた後、表面をけばだたせるためにコテやへらで叩いて下さい。表面がけばだたったところで、「マジックごて」で軽くヘッドカットします。



(4) 筆を使って霜降り

霜降りの材料を作り、筆に適量、材料を含ませます。筆を持っている腕を叩くなどで振動させ、その振動で霜降りを行います。筆を使うことにより、動力（コンプレッサー等）が必要ありませんので、シンプルに施工できます。



(5) 上塗りシーラー塗布

十分に乾かしてから、ステンシル目地をはがし、清掃した上で、上塗りシーラーを塗布して下さい。補修箇所のみ塗布すると目立ちますので、**施工面全体にシーラーを塗布**して下さい。